



# 令和4年度 夏休み作品募集一覧 【国語】

(個人で応募するもの)



★この用紙内の募集は、「個人で応募」するものです。学校に提出せず、直接、送付先へ送付しましょう。  
 ★募集によって、規定があったり、応募票などを添付したりするものがあります。詳細については、各募集先のホームページを確認しましょう。  
 ★この募集一覧は、那珂湊第二小学校ホームページ内の「おたより」にも載せておきます。応募票等をダウンロードする際等にご活用ください。

番号	作品募集名	主催等	提出日	提出先・問い合わせ先	対象・規格等	募集要項・応募票・注意事項等掲載URL	
1	第25回 「木のある暮らし」 作文コンクール	一般財団法人 日本木造 住宅産業協 会	9/6 (火) 当日消印 有効	〒354-0045 埼玉県入間郡三芳町上 富1141-10 一般財団法人日本木造 住宅産業協会「木のある 暮らし」作文コンクール事 務局 TEL:03-5114-3015 E-mail: contactmail@mokujukyo.o r.jp	低学年の部(1~3年生) 高学年の部(4~6年生)  ・B4横縦書きの原稿用紙1、200字 以内 ・題名は自由設定 ・原則本人手書きのもの  ※応募用紙あり ※郵送で応募 または、PDFでメール応募	テーマ:「木のある暮らし」 暮らしの中で見つけた木や木でできたものについて 感じたこと。生活の中にあるいろいろな「木」のことに ついて、気づき考えたこと。  ★参加賞: 応募された小学生全員にもれなく「かわくと木にな るエコねんど」を進呈	<a href="https://www.mokujukyo.or.jp/lifewithwood/concour/">https://www.mokujukyo.or.jp/lifewithwood/concour/</a> 
2	令和4年度 茨城県国土緑化運 動・育樹運動 標語コンクール	茨城県 公益社団法人 茨城県森 林・林業協会	9/5 (月)	〒310-0011 水戸市三の丸1 -3-2 茨城県林業会館内 公益社団法人茨城県森林・林 業協会 TEL:029-303-2828	・一人1点の応募とする。 ・個人:参加申込書により提出す る。  ・簡潔で語調がよいもの。 ・創作に限る。	・国土緑化の意を表し、植樹及び森林・樹木の保護・ 育成または環境緑化意欲の高揚を強調したものであ ること。	<a href="https://www.pref.ibaraki.jp/nourinsuisan/rinsei/morizukuri/moridukuri/hyougokonnkuru/r4sakuhinbosyuu.html">https://www.pref.ibaraki.jp/nourinsuisan/rinsei/morizukuri/moridukuri/hyougokonnkuru/r4sakuhinbosyuu.html</a>
3	令和4年度 人権メッセージ	茨城県・茨城 県教育委員 会・茨城県人 権啓発活動 ネットワーク 協議会茨城 県人権施策 推進室	9/9 (金)	〒310-8555 茨城県水戸市笠原町978番6 茨城県人権施策推進室 人 権メッセージ募集「人権につ いて考えてみませんか〜あな たの思い・私の思い」係 TEL:029-301-3135	・1人1点 ・200文字程度 ・応募カードまたはA4版白用紙も しくは原稿用紙 ・横書きでの記入 ・学校名・学年・氏名を明記 ※郵送または応募フォームからの 応募	・相手を思いやること、お互いの個性を認め合うこと、 人間らしく生きること、差別や偏見に対して感じるこ と、自分の人生で大切に思っていること、つらいときに 勇気づけられたことなど、あなたの体験や思いをメッ セージにする。	<a href="https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/fukushi/jinken/r4messegeouboform.html">https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/fukushi/jinken/r4messegeouboform.html</a>
4	令和4年度 「心の輪を広げる 体験作文」	茨城県	9/2 (金) 必着	〒310-8555 水戸市笠原町978番6 茨城県福祉部障害福祉課企 画担当 TEL:029-301-3357	・400字詰原稿用紙 (B4判縦書き)2~4枚程度  ・必要事項を記入した応募用紙を にを一番上にして右上をホチキス 止める。	《テーマ》 出会い、ふれあい、心の輪 —障害のある人となない人との心のふれあい体験を広 げよう— 《内容》 障害のある人となない人との心のふれあいの体験をつ づつしたものとし、未発表のもの。 ・一人1編に限る。	<a href="https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/shofuku/kikaku/shofuku/b/b-5.html">https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/shofuku/kikaku/shofuku/b/b-5.html</a>

番号	作品募集名	主催等	提出日	提出先・問い合わせ先	対象・規格等	募集要項・応募票・注意事項等掲載URL	
5	令和4年度 「土砂災害防止に 関する絵画・作文」	茨城県土木 部河川課水 防災・砂防対 策室	9/15 (木) 必着	〒310-8555 水戸市笠原町978-6 茨城県土木部河川課水防災・ 砂防対策室 TEL 029-301-4480	400字詰め原稿用紙で ・小学校低学年(1~3年生) 2枚~3枚(800~1200字) ・小学校高学年(4~6年生) 3枚~4枚(1200~1600字)	土砂災害及びその防止対策に関するもの。 ・自分が体験した土砂災害について思ったこと。 ・砂防堰堤などの土砂災害を防止する施設を見学して思ったこと。 ・防災訓練などに参加して思ったこと。 ・学校の勉強や日常生活を通して土砂災害の防止について思ったこと。 ・テレビやラジオで土砂災害のニュースを見て思ったこと。 ・土砂災害から自分や家族の身を守ること(自助)、地域の人たちと助け合うこと(共助)の大切さについて思ったこと など。 ★応募者に参加賞あり。	<a href="https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sabo/kaiga_sakubun.html">https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sabo/kaiga_sakubun.html</a>
6	第9回 子ども作文コンク ール 「『ありがとう』感謝の心 を、未来へつなぐ。」	読売新聞社	9/16 (金) 当日消印 有効	〒101-0054 東京都千代田区神田錦町1-8 -11 錦町ビルディング7F 子ども作文コンクール「『あり がとう』感謝の心を、未来へつ なぐ。」事務局AZ係 TEL:03-5577-3074	・小学校1年生~6年生 ・400字詰め原稿用紙3枚以内 ・作文と必要事項を明記した応募 用紙を郵送する。	①身近なはたらく人へ、ありがとう たとえば…はたらいている家族へ・学校や習い事の先生へ・よく行く病院のお医者さんへ・バスや電車の運転手さんへ など、感謝の気持ちを作文にする。 ②あこがれの仕事、かなえたい夢 たとえば…研究者になって、新しい薬を開発したい・スポーツ選手になって、金メダルをとりたい・アナウンサーになって、世界のニュースを伝えたい など、今の思いを作文にする。 ★応募者全員にオリジナル参加賞をプレゼント	<a href="https://www.anshin-zaidan.or.jp/about/csr/sakubun/">https://www.anshin-zaidan.or.jp/about/csr/sakubun/</a> 
7	第63回 動物愛護の作文 コンテスト	公益社団法 人 日本動物 福祉協会	9/9 (金) 必着	〒141-0022 東京都品川区東 五反田2-6-5 フロインデ2 階7. 公益社団法人 日本動物福祉 協会「第63回動物愛護の作 文コンテスト」係 TEL:03-6455-7733	・400字詰 B4 サイズ縦書き原稿 用紙 4枚以内 ・本文の始めに、題名・学校名・学 年・氏名(ふりがな)を3行程度で 明記する。 ・原稿用紙の右上一箇所をホチキ スで留める。(二つ折り製本しない) ・応募作品リストを作品に付記し て送る。	動物福祉や生命尊重に関するもの。 例: 共に暮らしている動物や救助した動物のこと、野生動物との共存について、畜産動物や実験動物についてなど。	<a href="https://www.jaws.or.jp/activities/01/activity04/">https://www.jaws.or.jp/activities/01/activity04/</a>
8	第13回 新聞感想文 コンクール	茨城新聞社  茨城会(茨城 新聞を扱う販 売店主の会)	11/14 (月) 必着	〒310-8686 水戸市笠原町978の25 茨城新聞社販売局新聞感想 文コンクール係	○専用の原稿用紙(茨城新聞ホーム ページからダウンロード) または、市販の400字詰め原稿用 紙。 ・小学1~3年生400~600字 ・小学4~6年生600~800字 ○読んだ記事(コピー可)を原稿用 紙に添付する	◎生きた教材として新聞に親しんでもらうとともに、地域や社会への関心を広げ、読解力や表現力を養ってもらうことを目的としている。  《課題》 ・今年1月以降の新聞記事を読んで思ったこと	<a href="https://np.ibarakinews.jp/KANSOUBUN">https://np.ibarakinews.jp/KANSOUBUN</a> 
9	第36回 感動作文 コンクール	公益財団法人 上廣倫理財 団	10/3 (月) 必着	〒102-0075 東京都千代田区三番町6番地 3 公益財団法人 上廣倫理財 団 「感動作文コンクール」係 mail: sakubun@rinri.or.jp ※郵送	・小中学生対象 ・400字詰め原稿用紙3枚以内 ・一人1点の応募 ・個人応募用として作品添付票付 き原稿用紙があります。	・テーマは「感動」 心が動いた瞬間・自分から進んで行動にうつしたこと・自分自身を見つめながら考えたこと…など、その時の感動体験を作文にする。 ・タイトルは自由  ★参加賞(応募者全員)…文具具	<a href="https://www.rinri.or.jp/expressive_education_01sakubun.html">https://www.rinri.or.jp/expressive_education_01sakubun.html</a>